2019年度子育てサポーター育成事業

映画 こにて こども食堂ってなんだろう? 見て聞いて、体験しよう



こども食堂を舞台に繰りひろげられる、愛に溢れる親子のものがたり。

☆@サニープレイス座間を開催します!

日程:令和2年2月19日(水)

第1回:10:00~12:00 第2回:13:30~16:30

場所:座間市立総合福祉センター(サニープレイス座間)

3階研修室

定員:各回先着40名

第2回終了後は 本作監督 佐野翔音氏と こども食堂運営者を交えた パネルディスカッションあり!

申し込み:座間市社会福祉協議会 子育てサポーター育成事業担当

TEL:046-266-2001 FAX:046-266-2009

Mail:oyako@zamashakyo.jp

映画こども食堂にて

【ストーリー】「こども食堂」でボランティアを始める千晶(ちあき)。彼女は、親の虐待から立ち直った過去があった。今や「こども食堂」は、単なる貧困家庭や孤食の子に食事を提供するだけでなく、子どもと地域・社会を結び付ける重要な場としての役割が求められている。千晶の目には、夕食を食べに来る何らかの事情を抱えた子どもたちの姿が映った。腕に痣がある小学生。児童養護施設に入っていたことを

笑顔で話す中学生、子育てに苦悩するシングルマザーもいた。千晶は、子どもたちに優しく声をかけ、自分の体験したことを話す。何が自分にできるのかと、もがきながら。

ある日、千晶は里親のもとで暮らす一人の高校生の悩みを聞く。生みの母親が見つかった、会いたいという。そんな少年に千晶は言葉をかける…少年は、どう行動するのか…千晶自身には縁を切ったつもりの父親が行方不明との連絡が入り、心は揺れる…



第2回終了後 パネルディスカッション

座間市で子育てサロン、 こども食堂を運営



本作監督 佐野 翔音氏



大和市で2か所のこども食堂に関わる



馬場 輝夫氏





【監督】佐野翔音氏

大学卒業後、映像制作会社勤務を経て、現在、フリーの映像ディレクター。上場企業の会社案内、採用ムービー、PR、教育映像などを、毎年多数手がける。主な作品は、映画では、2016年『わたし、生きてていいのかな』(監督・脚本作品)、企業関係では、東芝、富士通など大手企業のVPを、これまで数百本演出。

申し込み:座間市社会福祉協議会 総務企画課 子育てサポーター育成事業担当 TEL:046-266-2001 FAX:046-266-2009 Mail:oyako@zamashakyo.jp

お名前 電話番号 所属(ある方)

第1回 2/19 10:00~12:00 第2回 2/19 13:30~16:30

参加する方に〇